

大東大須賀区域認定こども園の整備場所等について

現在示している民営の認定こども園 5 園に再編する素案について、第 3 回大東大須賀区域認定こども園化推進委員会での意見を参考に、整備場所や整備順序を検討するための資料を提示する。推進委員会での検討を基に、今後市が調整をしていく。

1 整備場所について

(1) 大東区域

①大坂地区

ア委員からの主な意見

- ・現在の大坂幼稚園、大坂保育園の場所が良いのではないか。
- ・シオーネの付近や大東体育館敷地は活用できないか。

イ整備場所案

大坂幼稚園 → (仮称) 大坂認定こども園に再編
睦浜幼稚園 候補地：大坂幼稚園、大坂保育園敷地
大坂保育園

ウ理由

大坂幼稚園と大坂保育園が隣接しているため、新たな場所に整備するより保護者の負担が少なく、理解も得やすい。また、大坂小学校が近接しており、保幼小の連携が取りやすい。

②千浜地区

ア委員からの主な意見

- ・現在の千浜幼稚園、千浜保育園の場所が、小学校との連携も取れるので良いのではないか。
- ・現在地でも海拔 13 m あるので津波は心配ないと思う。
- ・千浜小学校東側の駐車場は活用できないか。

イ整備場所案

千浜幼稚園 → (仮称) 千浜認定こども園に再編
千浜保育園 候補地：千浜幼稚園、千浜保育園敷地

ウ理由

千浜幼稚園と千浜保育園が近接しているため、新たな場所に整備するより保護者の負担が少なく、理解も得やすい。また、千浜小学校が近接しており、保幼小の連携が取りやすい。

③城東地区

ア委員からの主な意見

- ・城東保育園あたりが真ん中であり良いと思う。

イ整備場所案

| | | |
|-------|---|------------------|
| 土方幼稚園 | → | (仮称) 城東認定こども園に再編 |
| 佐束幼稚園 | | 候補地Ⅰ：城東保育園周辺 |
| 中幼稚園 | | 候補地Ⅱ：城東中学校周辺 |
| 城東保育園 | | |

ウ理由

候補地Ⅰ

土方幼稚園、佐束幼稚園、中幼稚園、城東保育園のほぼ中心にあり、交通の便がよく、保護者や地域の理解が得られやすい。城東地区の中でもほぼ中心の位置である。

候補地Ⅱ

城東地区の中でほぼ中心の位置である。比較的交通の便もよい。

教育委員会を中心に進めている小中一貫校の検討と連携し、認定こども園と小中一貫校を近接した位置に整備できれば、保幼小中大の連携が可能となる。

(2) 大須賀区域

①横須賀地区

ア委員からの主な意見

- ・横須賀幼稚園は海拔も低く、保護者が津波を心配している。よこすか保育園も近隣が住宅地で活用が難しい。移転ということになるではないか。
- ・津波の心配をしている。現在地より北の方が良い。
- ・大須賀中学校の付近や大須賀運動場あたりでも良いと思う。
- ・横須賀高校付近でも良いと思う。

イ整備場所案

| | | |
|---------|---|-------------------|
| 横須賀幼稚園 | → | (仮称) 横須賀認定こども園に再編 |
| よこすか保育園 | | 候補地Ⅰ：大須賀中学校周辺 |
| | | 候補地Ⅱ：大須賀運動場敷地 |
| | | 候補地Ⅲ：横須賀高校周辺 |

ウ理由

候補地Ⅰ

地区集会等で横須賀幼稚園の高台移転が求められており、北側の横須賀中学校周辺は安全性・利便性が高く、保護者や地域の理解も得られやすいと考える。

候補地Ⅱ

現幼稚園保育園より北側であり、津波被害の心配がない。市有地であるため、土地買収の必要がなく、早期に整備工事に着手できる。

候補地Ⅲ

現幼稚園保育園より北側であり、津波被害の心配がない。市街地に近いため利便性が高く、保護者や地域の理解も得られやすいと考える。

②大湊地区

ア委員からの主な意見

- ・現在のおおぶち保育園を活用するのが良いと思う。

イ整備場所案

大湊幼稚園 → (仮称) 大湊認定こども園に再編

おおぶち保育園 候補地：現在のおおぶち保育園周辺

ウ理由

おおぶち保育園が平成17年度に整備済であり、新しい園舎であるため、おおぶち保育園を活用することが良いと考える。

2 整備順序について

(1) 大東区域

①整備順序案

大坂地区 → 千浜地区 → 城東地区

②理由

大坂地区は幼稚園の小規模化と施設の老朽化が進んでいる。また、大坂幼稚園と大坂保育園が隣接しているため、幼保の交流や整備場所の検討がしやすい。

大坂地区は比較的大規模な園となるため、大東区域の方々に大規模認定こども園のイメージを身近に感じてもらうことができる。

次に、同じく幼稚園保育園が近接している千浜地区を実施する。

最後に、比較的入園率の高い土方幼稚園や佐東幼稚園があり、幼稚園保育園が近接していない城東地区を実施する。

(2) 大須賀区域

①整備順序案

横須賀地区 → 大湊地区

②理由

横須賀幼稚園について高台移転の要望が出ている。また、横須賀地区在住でおおぶち保育園へ通っている子どもが多くいる。

これらのことから、まず横須賀地区について実施し、横須賀地区の子どもを(仮称)横須賀認定こども園で受け入れる体制を作る。

次に、施設の新しいおおぶち保育園を活用して、大湊地区の認定こども園化を実施する。

※全体の年次計画については、今後検討する。

3 運営法人について

現在大東大須賀区域で保育園を運営している社会福祉法人大東福祉会、社会福祉法人大須賀苑に、市としての認定こども園化の考え方を示す。

市の考え方を基に、大東福祉会大須賀苑それぞれに、乳幼児教育・保育に関する建学の精神、教育・保育方針、経営プランの案などを作成してもらい、市へ提案してもらう。

市が内容を確認し、十分な教育・保育が提供可能と判断できれば、両法人に運営をしよう。

両法人が対応できない場合、公募等により運営法人を選定する。